

ルートバートラックは、ニュージーランドのサザンアルプスの麓、ホリフォード渓谷とダート渓谷の間に行く自然景観が美しい山岳コースです。



コニカル・ヒルからの眺め  
コニカル・ヒルからの眺めは2日目のオプションル・ウォーク、ハリス・シェルターから出発。離れた日には南島西部のマテマニス山が見えます。

コニカル・ヒルからの眺め



ルートバーン・フォールズ・ロッジ



レイク・マクケンジー・ロッジ

**オーチャード:** ニュージーランド固有の植物の緑が果樹園のように見えることから、この名前がつけられています。マクケンジー・ロッジは植生が荒廃した後に最初に見える木で、11月から3月に白い花を咲かせます。



マクケンジー・ロッジ

ルートバートラックはニュージーランドのサザンアルプスの麓にあるホリフォード渓谷とダート渓谷の間を抜ける自然溢れる美しい山岳風景のトレッキングコースです。フィヨルドランド国立公園とマウント・アスピリング国立公園にまたがる、2600万ヘクタールに及ぶ南西ニュージーランド世界遺産登録地域に位置します。

ニュージーランドで特に人気の高いトレッキングコースとして知られており、スタート/終了地点へのアクセスも道路により比較的簡単。この地域の野生の生物は、ラット、ネズミ、オコジョ、ポウナムなどの外来哺乳類により絶滅寸前となりました。こうした外来種を駆除する数多くの努力が払われたにもかかわらず限られた成果しか得られませんでした。近年は少しずつその成果がみられ鳥のさえずりがより聞けるようになります(行程2日目に観察)されています。

2013年には、周辺の野生生物の再生に向けたさらなる支援目的としてルートバーン・ダート・ワイルドライフ・トラストが設立されました。特にブルー・ダック(アヤマガモ/マオリ名フィオ)の再導入と保全力を入れています。当社は、ブルー・ダックのつがいが増えついでくる健全な自然環境が提供できるよう地元コミュニティと緊密に連携しています。



Blue Duck (Moa)

イエローヘッド(マオリ名モフマ)、ラットやオコジョなどに捕食されてしまいがちなニュージーランド固有の珍しい鳥です。通常は赤ブナの木の、特にルートバーン・フォールズ・ロッジからロード・エンドまでの区間において、小さな群れを作り賑やかな鳴き声を出しています。



Yellow-head (Moa)



Large Mountain Daisy, Kaka, Speargrass, South Island Edelweiss

**ラーゼ・マウンテン・デイジー:** ニュージーランドの高山植物の花はそのほとんどが白色で、主にハエや蛾によって受粉が行われます。11月から2月に開花。

**クア:** 知能の高さといわず好きな性格で知られる人懐っこい山岳種のオウム。森林限界以上の高山地帯でよく見られます。滞在するロッジ近くでも観察見られます。

**スピアグラス:** 先陣のどった高山植物。実際にはニンジンと同属の植物です。マオリ族の中にはその根を煮へる人々もいます。マクケンジー・ロッジからルートバーン・フォールズ・ロッジの区間で見ることができ。12月から1月に開花。

**サウスアイランド・エーデルワイス:** 高山植物帯の岩上に発生し、特にオーシャン・ピーク・コーナーとコニカル・ヒルでよく見られます。スイスのエーデルワイスと植物学的に関係があります。11月から2月に開花。



1 KILOMETRE MARKER  
SCALE  
5 kms  
3 miles



**ポウナム:** ルートバーンに初めて(1500年頃)人間が足を踏み入れたのは、貴重な(ポウナム)として知られるニュージーランド(鳥類)グリーンストーンを採るためにやってきた地元のマオリ族であったといわれています。ルートバーンにおける産量はほんのり多くなかったものの、産出量が多かったダート渓谷と西海岸のアラフラ川への通り道として利用されるようになりました。

